



ニュースを教育・研究の視点から発信する OTEMON VIEW 犯罪被害者支援の現状を現場経験のある研究者が解説

追手門学院が OTEMON VIEW を開設

学校法人追手門学院(大阪府中央区、理事長：川原俊明)は6月に大学公式HPに特設サイト「OTEMON VIEW(オウテモンビュー)」を開設しました。

<https://newsmedia.otemon.ac.jp/>

OTEMON VIEW とは

「ニュースの面白さは、見方次第。」をコンセプトに、日々移り変わる世の中の出来事を、追手門学院大学の教員らが教育・研究成果など専門的知見に基づいて読み解きます。

サイトは追手門学院オリジナル記事と他メディアに掲載された関連記事の2つで構成。

本学のような文系学部中心の大学としては珍しい取組で改善を重ね充実していきます。



OTEMON VIEW トップページ

ニュースを教育・研究の視点から

7月18日で京都アニメーション放火事件から1年が経ちました。事件発生直後に「被害者支援チーム」が発足し、その活動が報道されるなど被害者ケアの在り方についても関心が高まりました。

今回はそうした犯罪被害者支援の現状について、自らも被害者ケアにあたり、現在は研究者でもある櫻井鼓心理学部准教授が解説します。

(以下は主なポイント)

犯罪被害者とその家族が抱える心の傷

- 生死に関わる出来事を経験した被害者にみられる PTSD
- 被害者の家族にみられる心の傷
- 第三者のサポートの役割とは

二次被害の防止と支援の在り方

- 犯罪被害を自分事として捉えることの必要性
- 各機関が様々に行っている被害者支援
- 心理的サポート面で求められる精神科医療との連携

詳しくは記事本体をぜひご覧ください。

本編：<https://newsmedia.otemon.ac.jp/944/>



内閣府の犯罪被害者週間啓発ポスター

この資料の配付先：大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ等

【発行元】

追手門学院 広報課

TEL：072-641-9590 谷ノ内・仲西